



令和4年1月1日 第1044号

総監統率方針「強靱な東部方面隊の創造」
総監要望事項「克己」

陸上自衛隊東部方面隊広報紙
発行所：方面総監部広報室
住所：東京都練馬区大泉学園町
専用線：8-37-2446

謹賀新年



東部方面総監

陸将 森下 泰臣

東部方面隊の隊員諸官及びご家族の皆様、そして関係諸団体並びに地域の皆様、新年明けましておめでとうございませう。

令和三年十二月二十二日付をもって第四十二代東部方面総監を拜命いたしました。

我が国の政経中枢である首都東京を含む一都十県の防衛・警備、災害派遣などに任ずる東部方面隊は、本年も全隊員が向上心と責任感をもって隊務に取り組み「強靱な東部方面隊の創造」に邁進して参ります。

本年が皆様にとって素晴らしい一年になりますよう祈念申し上げます。



東部方面隊 最先任上級曹長

准陸尉 大平 正志

国立競技場と都心の街並み

第一師団長 陸将 兒玉恭幸



第一師団 最先任上級曹長

准陸尉 大久保剛



年頭の辞

第一師団の隊員諸官、ご家族の皆様、そして平素からご支援・ご協力を頂いている関係諸団体の皆様及び地域の皆様、新年あけましておめでとうございます。

十二月二十二日付けで第四十代第一師団長の職を拝命しました兒玉陸将です。

防大33期平成元年卒業、校友会はラグビー部、主将でナンバーエイト。家族は千葉県に妻と三姉妹、娘夫婦に孫娘。勤務歴は、空挺団に11年（小隊長から団長）、福島県郡山に2年（特科連隊長）、函館に2年（地本募集班長）、目黒に5年（教訓研本、学生）、広島に1年（十三旅団長）、防衛省市ヶ谷に11年（陸幕担当から課長、監察官、内局・統幕）です。任地のほとんどがこの首都圏であり、故郷の宮崎での生活より長くなりました。第二の故郷として、地域の皆様のご意見に耳を傾けながら、専心努力して参ります。よろしくお願ひします。

新型コロナウイルスの感染拡大がようやく収まり、2年ぶりの長閑なお正月をお過ごしのことと思います。そんな長閑さとは裏腹に、令和四年は人権問題で揺れる北京オリンピックに始まり、十月には習近平主席の三期目突入を決める共産党大会と米国中間選挙が行われ、国際情勢の更なる悪化が懸念されます。首都圏の防衛・警備を担う師団として気を引き締めて臨む所存です。

さて、私は隊員に対し「家族を大切に」という要望事項を示しておりますが、家族にとって最も大事な子育てについてお話ししたいと思います。

人間に一番近い猿は何かご存じでしょうか？日本人にはニホンザルが一番近いように思われがちですがチンパンジーが一番近いそうです。遺伝子配列では98・8パーセント同じ配列で、わずか1・2パーセントの違いしかないそうです。しかし生態数は大きく違います。人間は地球上に73億人おりますが、チンパンジーはわずか3万頭しかいないのです。こ

れは子育ての違いによるもので、チンパンジーのメスは子を1頭産んで一人前になる4歳ごろまで乳を飲ませながら母親だけで育てるため、その間新たな妊娠はしないのだそうです。一方、人間は700万年前、赤ん坊を父親や祖父母だけでなく群れ全体と一緒に育てることを学びました。これにより出産の直後でも妊娠できるよう進化を遂げ子孫を増やしていった結果が73億人になっているのだそうです。

アフリカのカメルーンの部族では母親が水を汲みに行く時、赤ん坊を群れの誰かに預けて行きます。

その赤ん坊が泣きだすと乳の出る他の女性に渡して乳を飲ませるといような子育てが今も行われています。これを「共同養育」と言い人間本来の育児だそう。日本でも明治維新までは当たり前だった共同養育が、近代化し核家族化が進み、「子育ては母親の仕事」というような間違った認識が広がったと指摘する学者もおります。母親だけで育児することは人間の本能に反することですから、現代の多くのお母さんたちは一人で育てる不安感と孤独感に悩んでいることでしょう。もっとご主人や近所の知合い、保育施設などに無理せず頼ることが大切です。

自衛隊の任務は国民の生命と財産を守ることですが、隊員一人一人にとって「自分の家族は、国民の代表」です。国民の代表たる家族を大切にできないようでは、自衛官としての任務を完遂することはできません。家族にとって一番居てほしい大変な時期に仕事をするのが自衛官です。突然数か月、家を離れることがあっても、家族の心配をすることなく任務に集中できるよう家族関係を日頃から培っておくのも自衛官の任務です。隊員諸官と家族との絆が益々深まる年になることを願っています。

結びに、刻々と厳しさを増す令和四年、隊員家族の皆様、協力諸団体の皆様並びに地域の皆様、更なるご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。



第十二旅団長 陸将補 坂本 雄一



統率方針
任務の完遂
要望事項
「挑戦」「組織的に」



第十三旅団最先任上級曹長
准陸尉 中村 一也

年頭の辞

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては希望に満ちた新年をそれぞれの形で迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年、隊務運営において新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、我が国の防衛に対する実力を積み上げつつ、国家的行事支援をはじめとする各種任務を無事完遂することができました。また、豚熱(CSF)対処、大雪対処及び山林火災などの災害派遣任務を遂行してきました。その様な中において、北海道訓練センター訓練及び陸上自衛隊演習への参加など、近年に増して更に充実した訓練を行い、厳しい任務に備え、強靱な部隊としての実力を維持・向上することができました。

本年も第十二旅団は、主たる任務である我が国の防衛任務をはじめ、国際任務、災害派遣等任務を完遂しつつ、日本で唯一の空中機動性を高めた旅団として常に挑戦を続け、現在から将来にわたって任務を果たし得る部隊の育成に邁進し、国民のご期待・応援に応えることをお誓い致します。

新しい年が皆様にとって、素晴らしい飛躍の年となることをお祈り申し上げます。

飛躍



第一施設団長

陸将補 仲西 勝典



第一施設団 最先任上級曹長

准陸尉 芦谷 知宏



年頭の辞

隊員諸官、ご家族の皆様、また平素からご支援・ご協力を頂いている協力団体、地域及びOBの皆様、明けましておめでとうございます。

昨年はオリンピック支援や03陸演とイベントの多い一年となりました。

本年はコロナ禍を克服しつつ、厳しい任務を完了し得る実力を強化すべく、組織力を最大限に発揮して、強靱な部隊の創造に努めるとともに、事に臨んでは、第一施設団の総力を結集し任務を完了していく所存です。

令和四年が幸多き素晴らしい年となるよう、心より祈念申し上げます。

関東補給処長

陸将 柿野 正和



謹賀新春

関東補給処 最先任上級曹長

准陸尉 大西 靖之



年頭の辞

関東補給処の隊員諸官、ご家族の皆さま
そして平素からご支援とご協力を頂いてい
る関係諸団体及び地域の皆さま、明けまし
ておめでとうございます。

令和三年十二月二十二日付をもちまして
第十八代関東補給処長を拝命いたしました。
昨年の関東補給処は、静岡県熱海市にお
ける大雨に係る災害派遣部隊に対する支援、
また新型コロナウイルス感染症に伴うワク
チンの大規模接種センター支援等を行うと
ともに令和三年度陸上自衛隊演習を通じ、
兵站業務の新たなチャレンジを実動をもつ
て検証し、各種事態等への対応に万全を期
す等、任務を完遂してまいりました。

本年も関東補給処が陸上自衛隊の兵站の
要であるとの自覚のもと、処員一九となり
任務完遂に邁進する所存です。
本年が皆さまにとって、素晴らしい年と
なりますことを祈念申し上げます。

東部方面航空隊長
木戸口 和彦 一等陸佐



新年明けましておめでとうございます。平素より東部方面航空隊に対し格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。昨年もコロナ禍の中、即応態勢を維持しつつ更なる精進のため練度向上に努めてまいりました。一方で、航空祭をはじめとする多くの部内外の行事を中止せざるを得ない状況となり大変残念な思いもしました。一日も早い収束を切に願いつつ、本年も皆様から「信頼される航空隊」となるよう、全隊員一丸となって任務に邁進してまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

東部方面後方支援隊長
大足 卓也 一等陸佐



新年あけましておめでとうございます。昨年三月に隊長職を拝命し、日夜補給・整備や輸送をはじめとする各種支援任務を完遂することができました。皆様のご協力のおかげと深く感謝申し上げます。昨年は、東京2020オリンピック、03陸上自衛隊演習、令和三年度観閲式、そして方面後方支援隊訓練検閲受閲と、様々な場面に於いて各種兵站支援任務を遂行致しました。また、各地域における、不発弾発見に伴う爆破及び安全化処理を実施する等、民生の安定にも寄与することができました。本年もいかなる状況においても、東部方面隊の活動に寄与できるよう、任務必遂の強い信念のもと、各種支援任務を遂行しつつ、強い朝な野戦兵站部隊を目指し後方支援隊一丸となって全力を尽くす所存です。

東部方面指揮所訓練支援隊長
三塚 克也 一等陸佐



新年明けましておめでとうございます。昨年八月着任以来、新型コロナウイルス感染症対策を万全にしつつ、BCITC訓練、GICSS訓練等の訓練支援を常に改善を意識しつつ実施してまいりました。本年も指揮所訓練を二アスに於いて支援し部隊の任務達成の成否を直接左右する指揮幕僚活動の練度を向上していただくとともに、GICSSをしっかりと準備して隊員及び小部隊の戦闘能力を向上していただくことにより、強靱な東部方面隊の創造のため最大限寄与する所存でありますので、我々を積極的に活用していただくようお願い申し上げます。

第二高射特科群長
西永 正孝 一等陸佐



新年明けましておめでとうございます。昨年十二月に群長を拝命いたしました。首都、戦略正面等での防空任務を主軸とし、平素からの競争が抑止力の担保に直結することを肝に銘じ、緊張感をもって隊務に当たるところです。昨年は新型コロナウイルス禍において、大規模接種センター支援、鳥インフル災害派遣、オリンピック競技大会支援等の作戦を完了するとともに、2年ぶりの米国実射訓練検閲、03陸演等の訓練を重ねて運用の実効性を向上して参りました。今年も待ち受けているであろう益々厳しい任務に備えつつも、隊員の幸せを第一とし、実りある年となりますよう、一丸となって取組んで参ります。

東部方面衛生隊長
相羽 寿史 一等陸佐



新年あけましておめでとうございます。昨年の主な任務である、東京オリンピック・パラリンピック衛生支援、新型コロナウイルス感染症関連では、大規模接種センターでのワクチン接種支援等の任務を完遂することができました。特にワクチン接種においては、国内の感染者数減少の一端を担えたと思っております。本年は、十二支でいう「壬寅」の年であり、創隊二十周年の節目を迎える年でもあります。「壬寅」は、「厳しい冬を越え芽吹き始める新たな成長」を意味します。新型コロナウイルス感染症の難難辛辛を乗り越え、隊員一同「強靱な東部方面隊の創造」に寄与できるよう衛生技術向上に精進努力する所存です。本年もよろしくお願い申し上げます。

東部方面総監部付隊長
岡西 和政 三等陸佐



新年あけましておめでとうございます。昨年はコロナ禍において、災害派遣をはじめ、方面隊の広範多岐にわたる各種任務に対し、業務支援、管理・輸送支援の各種分野において総監部への支援任務を完遂することができました。本年も、各種事態への対応を準備しつつ、「すべては東部方面隊のために」を合言葉として、引き続き誠実に業務に取り組み、効率的かつ効果的な隊務運営をもって各種業務支援に全力を尽くす所存です。本年もよろしくお願い申し上げます。

東部方面混成団長
藤原 修 一等陸佐



新年明けましておめでとうございます。東部方面混成団は、昨年四月をもって晴れて創隊十周年を迎えることができました。これもひとえに平素より東部方面混成団に対する格別のご支援ご協力の賜物によるものであり心から感謝申し上げます。混成団は、新型コロナウィルス禍、普通科連隊を主体とした防衛警備任務の完遂及び教育部隊における各種教育の質的向上に取り組み、各種任務を完遂することができました。三月には、女性自衛官教育隊の改編を予定しており、混成団が更に飛躍するよう、努力を重ねる所存であります。本年もよろしくお願い申し上げます。

富士病院長
富松 聡 一等陸佐



新年あけましておめでとうございます。昨年は、コロナ禍の中、感染者の最大限の受入対応や健康監視隊員等への幅広い病の原体検査を実施することにも、大規模接種センター及び職域におけるワクチン接種を支援する等、感染拡大防止・早期終息に尽力して参りました。これらは皆様のご理解ご支援により実現できたことと深く感謝しております。また、大規模な病院改修工事が始まり、院内感染防止には万全を図りながら診療を継続しておりますが、皆様には何かとご不便をおかけすることを詫言申し上げます。本年もさらに信頼される病院に進化して参ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

東部方面システム通信群長
亀井 律子 一等陸佐



新年あけましておめでとうございます。平素より東部方面システム通信群に対するご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。昨年は、東京オリンピック・パラリンピック支援、熱海市土砂災害における災害派遣等において各種任務を遂行するとともに、陸上自衛隊演習、方面検閲支援等の他、段階的な訓練により、練度向上に努めて参りました。本年も、いかなる任務にも正面から向き合い、隊員一人一人が主役となり、その力を一丸となって発揮し任務に邁進して参ります。本年もよろしくお願い申し上げます。

東部方面会計隊長
山口 勇人 一等陸佐



新年明けましておめでとうございます。昨年十二月に東部方面会計隊長職を拝命いたしました。東部方面管内21個駐屯地に所在する東部方面会計隊に對しまして、格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。令和三年は三月に部隊改編を実施し、オリンピック・パラリンピックをはじめとする各種会計支援任務を完遂することができました。本年も、何時如何なる状況においても会計支援を行い、東部方面隊の任務達成に最大限寄与すべく、隊員一丸となって精進努力する所存でありますので、変わらぬ御指導、御鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

東部方面情報処理隊長
吉岡 修 二等陸佐



新年明けましておめでとうございます。平素より、東部方面情報処理隊に対し格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年は、日々刻々と変化する国際情勢・技術革新の動向や、自然災害への対応等に関する各種情報業務を遂行するとともに、03陸演における情報訓練等を通じて部隊の練度向上に努めてまいりました。本年も、方面隊唯一の情報専門部隊として、強靱な東部方面隊の創造に寄与するたため、全隊員一丸となって、任務に邁進して参ります。引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

東部方面音楽隊長
村田 茂 三等陸佐



新年あけましておめでとうございます。昨年は相次ぐ緊急事態宣言下、多くの派遣演奏が延期又は中止となり、様々な思いはありますが、耐え忍ぶ一年となりました。然しながら、その中でも03陸演においては、初の三隊合同による訓練に臨み、飛躍的な練度向上を図ることができました。訓練検閲受閲が予定されている本年におきましては、この合同訓練の成果を資とし隊員一丸となって臨む所存です。本年も強靱な東部方面隊の創造に寄与できるよう、より質の高い演奏を追求し、音楽の力をもって任務を完遂してまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

東部方面隊 2021年を振り返る



©フォート・キシモト



©フォート・キシモト

7月23日から9月5日までの間、全国より集まった最大8200人の陸・海・空自衛隊員からなる支援団をもって、東京オリンピック・パラリンピック競技大会を支援した。

支援団は、会場内外の整理への協力、国旗等掲揚への協力、アーチェリー競技、射撃競技及び近代五種競技における運営協力、射撃競技会場における医療サービスへの協力、自転車競技における救急搬送への協力等を実施し、大会の成功に尽力した。

東京オリンピック・パラリンピック支援

令和3年度陸上自衛隊演習



9月15日から11月19日までの間、令和3年度陸上自衛隊演習（03陸演）に参加した。この訓練は平成5年以来約30年ぶりに陸上自衛隊の全部隊を対象として取り組む過去最大規模の実動演習であり、任務遂行能力及び運用の実効性の向上を図り、抑止力・対処力の強化に寄与することを目的として、作戦準備段階に焦点を当て行われた。

令和3年度観閲式



11月27日、朝霞駐屯地において、自衛隊の最高指揮官である岸田内閣総理大臣を観閲官として迎え、令和3年度観閲式を担任した。

観閲式には人員1127人、車両25両が参加し、隊員の使命の自覚と士気の高揚を図った。

高齢者施設等の除排雪に係る災害派遣



1月10日から12日までの間、新潟県上越市及び柏崎市における大雪対応に係る災害派遣を実施した。

この間、第5施設群は上越市内、第2普通科連隊は柏崎市内の高齢者施設等の除排雪作業を実施した。

静岡県熱海市における大雨に係る災害派遣



7月3日から31日までの間、静岡県熱海市伊豆山地区における土石流の発生に伴い第34普通科連隊を基幹とした災害派遣を実施した。

この間、人命救助、情報収集、行方不明者の捜索、道路啓開等を実施した。

能力構築支援



9月2日から10月15日までの間、東ティモール民主共和国に第1施設団等を派遣し、東ティモール国防軍に対する測量教育等の技術指導を実施した。また10月22日から12月24日までの間、ジブチ共和国に同じく第1施設団等を派遣し、油圧ショベル、ドーザ等の操作要領に関する教育等により災害対処能力強化支援を実施した。

令和3年度自衛隊統合防災演習



5月17日から20日までの間、統合幕僚監部が計画する令和3年度自衛隊統合防災演習（03JXR）に参加し、首都直下地震における指揮・幕僚活動及び陸上総隊、関係自治体、防災関係機関等との連携要領を演練し、災害対処能力の維持・向上及び首都直下地震対処計画の検証並びに実効性向上を図った。



2022年

東部方面隊 新年幕開け

新たな決意で任務に邁進

